

幸福度指標に関するアンケート調査 集計結果

1. アンケート調査の概要

①調査の趣旨：幸福度に関する研究会において、どのような社会を目指すのかという議論を進めるうえで、国民の各位の考えを広く聞くため。

②調査期間、ウェブサイトの特徴

調査期間：平成23年1月21日～3月31日

設置場所：内閣府ホームページ上のトップページ、およびパブリックオピニオンのページからアンケート調査票に導入される。ネット上で直接書き込む方式以外、郵送でも受付。

2. 回答者の属性

回答者総数139名。137名がインターネット上で回答。郵送が2名。内訳は以下の通り。

①性別、年齢

	男性	女性
10代	9	17
20代	15	11
30代	26	14
40代	20	8
50代	8	7
60代	2	1
70代以上	1	0
合計	81	58

②職種

会社員（公務員を除く）で管理職以外	33
会社員（公務員を除く）で管理職	8
会社の役員	6
団体職員や団体の役員	11
公務員	10
自営業（農林漁業、商工サービス業、自由業などを含む）	12
派遣・パート・アルバイト	11
専業主婦・主夫	0
学生	30
無職（専業主婦・主夫を除く）	10

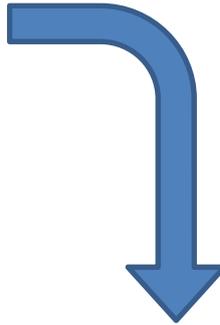
③家族構成

単身である	31
同居の家族がいる	107



配偶者、または、パートナー	49
こども	32
親	54
兄弟姉妹	27
それ以外の親族	6
親族以外（ルームメイトなど）	1

（注：家族構成によって、複数回答あり）



20歳以上の子どもが1人いる。	1
20歳以上の子どもが2人いる。	4
20歳以上の子どもが3人以上いる。	6
15歳以上20歳未満の子どもが1人いる。	5
15歳以上20歳未満の子どもが2人いる。	0
15歳以上20歳未満の子どもが3人以上いる。	2
小学生又は中学生の子どもが1人いる。	9
小学生又は中学生の子どもが2人いる。	5
小学生又は中学生の子どもが3人以上いる。	1
未就学の子どもが1人いる。	6
未就学の子どもが2人いる。	1
未就学の子どもが3人以上いる。	0

（注：家族構成によって、複数回答あり）

④その他の属性

本人

失業中	16
病気療養中	2
介護中	1
産休・子育て休暇中	0

家族

失業中	14
病気療養中	2
介護中	2
産休・子育て休暇中	2

⑤震災の前後での回答者数

	震災前	震災後
男性	70	10
女性	43	14
10代	21	5
20代	24	2
30代	29	9
40代	24	4
50代	13	2
60代	1	2
70代以上	1	0

(注：郵送2名分を除く)

3. 目指すべき社会の形

問1 日本は今後、以下のうち、どのようなことを社会の目標にしていくべきだと思いますか。特にあてはまると思われるものを5つまで選んでください

①全体

	全体
国内総生産（GDP）、所得の多い社会	18.7%
仕事の充実感が高い社会	41.0%
環境にやさしい生き方ができる社会	36.7%
幸せを感じている人が多い社会	53.2%
生活満足度の高い人が多い社会	34.5%
心のゆとりがある人が多い社会	39.6%
他人への思いやりがある人が多い社会	51.8%
すべての者に居場所と出番のある社会	35.3%
生き心地の良い社会	27.3%
この国に暮らせてよかったと思える社会	38.1%
安全・安心に暮らせる社会	61.9%
自由に発言が出来る社会	30.2%

総合ランキング

1. 安全・安心に暮らせる社会	86
2. 幸せを感じている人が多い社会	74
3. 他人への思いやりがある人が多い社会	72
4. 仕事の充実感が高い社会	57
5. 心のゆとりがある人が多い社会	55
6. この国に暮らせてよかったと思える社会	53
7. 環境にやさしい生き方ができる社会	51
8. すべての者に居場所と出番のある社会	49
9. 生活満足度の高い人が多い社会	48
10. 自由に発言が出来る社会	42
11. 生き心地の良い社会	38
12. 国内総生産（GDP）、所得の多い社会	26

②性別

	男性	女性
国内総生産（GDP）、所得の多い社会	22%	14%
仕事の充実感が高い社会	42%	40%
環境にやさしい生き方ができる社会	28%	48%
幸せを感じている人が多い社会	54%	52%
生活満足度の高い人が多い社会	41%	26%
心のゆとりがある人が多い社会	37%	43%
他人への思いやりがある人が多い社会	52%	52%
すべての者に居場所と出番のある社会	30%	43%
生き心地の良い社会	28%	26%
この国に暮らせてよかったと思える社会	47%	26%
安全・安心に暮らせる社会	59%	66%
自由に発言が出来る社会	36%	22%

③年齢別

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
国内総生産（GDP）、所得の多い社会	12%	12%	28%	21%	13%	25%
仕事の充実感が高い社会	38%	42%	40%	50%	33%	25%
環境にやさしい生き方ができる社会	46%	35%	30%	36%	40%	50%
幸せを感じている人が多い社会	54%	77%	40%	61%	40%	25%
生活満足度の高い人が多い社会	35%	27%	55%	21%	13%	50%
心のゆとりがある人が多い社会	35%	42%	33%	43%	60%	25%
他人への思いやりがある人が多い社会	38%	65%	45%	57%	67%	25%
すべての者に居場所と出番のある社会	31%	27%	45%	29%	47%	25%
生き心地の良い社会	42%	31%	25%	21%	20%	0%
この国に暮らせてよかったと思える社会	12%	23%	53%	43%	60%	50%
安全・安心に暮らせる社会	65%	62%	58%	57%	67%	100%
自由に発言が出来る社会	19%	31%	33%	36%	27%	50%

④単身、家族

	単身である	同居の家族がいる
国内総生産（GDP）、所得の多い社会	13%	20%
仕事の充実感が高い社会	35%	43%
環境にやさしい生き方ができる社会	23%	41%
幸せを感じている人が多い社会	61%	51%
生活満足度の高い人が多い社会	29%	36%
心のゆとりがある人が多い社会	45%	38%
他人への思いやりがある人が多い社会	77%	45%
すべての者に居場所と出番のある社会	29%	37%
生き心地の良い社会	35%	25%
この国に暮らせてよかったと思える社会	35%	39%
安全・安心に暮らせる社会	58%	63%
自由に発言が出来る社会	35%	28%

⑤職種別

	会社員で管 理職以外	会社員で管 理職	会社の役員
国内総生産（GDP）、所得の多い社会	27%	38%	0%
仕事の充実感が高い社会	30%	38%	33%
環境にやさしい生き方ができる社会	27%	13%	33%
幸せを感じている人が多い社会	48%	75%	83%
生活満足度の高い人が多い社会	36%	50%	33%
心のゆとりがある人が多い社会	52%	38%	33%
他人への思いやりがある人が多い社会	67%	25%	33%
すべての者に居場所と出番のある社会	18%	25%	17%
生き心地の良い社会	24%	13%	0%
この国に暮らせてよかったと思える社会	33%	63%	67%
安全・安心に暮らせる社会	79%	50%	50%
自由に発言が出来る社会	27%	50%	33%

	団体職員や 団体の役員	公務員	自営業（農林 漁業、商工サ ービス業、自 由業などを 含む）
国内総生産（GDP）、所得の多い社会	18%	10%	17%
仕事の充実感が高い社会	27%	60%	50%
環境にやさしい生き方ができる社会	27%	50%	50%
幸せを感じている人が多い社会	36%	40%	58%
生活満足度の高い人が多い社会	18%	20%	17%
心のゆとりがある人が多い社会	27%	70%	17%
他人への思いやりがある人が多い社会	91%	50%	50%
すべての者に居場所と出番のある社会	55%	60%	50%
生き心地の良い社会	36%	0%	25%
この国に暮らせてよかったと思える社会	45%	40%	33%
安全・安心に暮らせる社会	45%	30%	58%
自由に発言が出来る社会	36%	30%	58%

	派遣・パー ト・アルバイ ト	学生	無職（専業の 主婦・主夫を 除く）
国内総生産（GDP）、所得の多い社会	27%	13%	10%
仕事の充実感が高い社会	55%	40%	50%
環境にやさしい生き方ができる社会	18%	33%	60%
幸せを感じている人が多い社会	45%	57%	40%
生活満足度の高い人が多い社会	45%	33%	60%
心のゆとりがある人が多い社会	45%	30%	50%
他人への思いやりがある人が多い社会	27%	40%	40%
すべての者に居場所と出番のある社会	45%	30%	60%
生き心地の良い社会	27%	43%	50%
この国に暮らせてよかったと思える社会	45%	23%	60%
安全・安心に暮らせる社会	73%	60%	60%
自由に発言が出来る社会	27%	23%	20%

⑥本人もしくは家族が失業中の人の回答

	本人が 失業中	家族が失 業中
国内総生産（GDP）、所得の多い社会	6%	21%
仕事の充実感が高い社会	56%	36%
環境にやさしい生き方ができる社会	44%	43%
幸せを感じている人が多い社会	31%	57%
生活満足度の高い人が多い社会	44%	29%
心のゆとりがある人が多い社会	38%	50%
他人への思いやりがある人が多い社会	56%	43%
すべての者に居場所と出番のある社会	63%	50%
生き心地の良い社会	25%	36%
この国に暮らせてよかったと思える社会	56%	36%
安全・安心に暮らせる社会	44%	50%
自由に発言が出来る社会	13%	50%

⑦震災の前後

	震災前	震災後
国内総生産（GDP）、所得の多い社会	18.6%	12.5%
仕事の充実感が高い社会	45.1%	20.8%
環境にやさしい生き方ができる社会	39.8%	25.0%
幸せを感じている人が多い社会	53.1%	54.2%
生活満足度の高い人が多い社会	35.4%	33.3%
心のゆとりがある人が多い社会	35.4%	62.5%
他人への思いやりがある人が多い社会	52.2%	54.2%
すべての者に居場所と出番のある社会	35.4%	33.3%
生き心地の良い社会	26.5%	33.3%
この国に暮らせてよかったと思える社会	39.8%	33.3%
安全・安心に暮らせる社会	63.7%	54.2%
自由に発言が出来る社会	30.1%	25.0%

(郵送分除く)

4. 目指すべき社会の形：目標達成に重要な項目

問2 問1の社会の目標を達成する上でどのような分野を重視すべきだと考えますか。特に重視すべきと思われるものを5つまで選んでください

①全体

家計の状況(所得・消費)	51.1%
就業状況(仕事の有無・安定)	69.1%
健康状況	58.3%
自由な時間	28.1%
充実した余暇	23.0%
仕事の充実度	25.2%
精神的なゆとり	50.4%
趣味、社会貢献などの生きがい)	43.9%
家族関係	44.6%
友人関係	19.4%
職場の人間関係	23.7%
地域コミュニティとの関係	35.3%

ランキング

1. 就業状況(仕事の有無・安定)	96
2. 健康状況	81
3. 家計の状況(所得・消費)	71
4. 精神的なゆとり	70
5. 家族関係	62
6. 趣味、社会貢献などの生きがい	61
7. 地域コミュニティとの関係	49
8. 自由な時間	39
9. 仕事の充実度	35
10. 職場の人間関係	33
11. 充実した余暇	32
12. 友人関係	27

②性別

	男性	女性
家計の状況（所得・消費）	54%	47%
就業状況（仕事の有無・安定）	62%	79%
健康状況	59%	57%
自由な時間	26%	31%
充実した余暇	23%	22%
仕事の充実度	26%	24%
精神的なゆとり	52%	48%
趣味、社会貢献などの生きがい	48%	38%
家族関係	47%	41%
友人関係	22%	16%
職場の人間関係	27%	19%
地域コミュニティとの関係	35%	36%

③年齢別

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
家計の状況（所得・消費）	50%	38%	58%	68%	27%	50%
就業状況（仕事の有無・安定）	58%	54%	80%	71%	80%	75%
健康状況	42%	54%	48%	82%	67%	100%
自由な時間	35%	35%	23%	25%	20%	50%
充実した余暇	12%	35%	28%	18%	20%	25%
仕事の充実度	23%	23%	33%	21%	27%	0%
精神的なゆとり	54%	50%	48%	46%	60%	50%
趣味、社会貢献などの生きがい	38%	58%	40%	39%	53%	25%
家族関係	27%	50%	45%	54%	47%	50%
友人関係	31%	15%	18%	21%	7%	25%
職場の人間関係	38%	27%	28%	14%	7%	0%
地域コミュニティとの関係	15%	46%	38%	25%	60%	50%

④ 単身、家族

	単身である	同居の家族 がいる
家計の状況（所得・消費）	45%	52%
就業状況（仕事の有無・安定）	58%	72%
健康状況	55%	59%
自由な時間	35%	26%
充実した余暇	26%	22%
仕事の充実度	23%	26%
精神的なゆとり	58%	49%
趣味、社会貢献などの生きがい	52%	42%
家族関係	48%	44%
友人関係	19%	20%
職場の人間関係	29%	22%
地域コミュニティとの関係	32%	36%

⑤ 職種別

	会社員（公務 員を除く）で 管理職以外	会社員（公務 員を除く）で 管理職	会社の役員
家計の状況（所得・消費）	52%	75%	50%
就業状況（仕事の有無・安定）	70%	50%	50%
健康状況	58%	63%	67%
自由な時間	27%	38%	17%
充実した余暇	33%	38%	17%
仕事の充実度	24%	25%	33%
精神的なゆとり	48%	50%	33%
趣味、社会貢献などの生きがい	52%	38%	50%
家族関係	52%	50%	83%
友人関係	18%	13%	50%
職場の人間関係	12%	25%	0%
地域コミュニティとの関係	39%	13%	33%

	団体職員や団体の役員	公務員	自営業（農林漁業、商工サービス業、自由業などを含む）
家計の状況（所得・消費）	27%	40%	50%
就業状況（仕事の有無・安定）	64%	80%	75%
健康状況	55%	50%	75%
自由な時間	36%	20%	42%
充実した余暇	18%	20%	8%
仕事の充実度	36%	40%	8%
精神的なゆとり	55%	60%	58%
趣味、社会貢献などの生きがい	45%	50%	42%
家族関係	55%	40%	50%
友人関係	0%	10%	8%
職場の人間関係	36%	20%	33%
地域コミュニティとの関係	36%	60%	50%

	派遣・パート・アルバイト	学生	無職（専業主婦・主夫を除く）
家計の状況（所得・消費）	73%	47%	60%
就業状況（仕事の有無・安定）	100%	60%	80%
健康状況	91%	33%	60%
自由な時間	0%	33%	40%
充実した余暇	36%	10%	30%
仕事の充実度	27%	37%	0%
精神的なゆとり	45%	40%	80%
趣味、社会貢献などの生きがい	18%	43%	40%
家族関係	27%	23%	30%
友人関係	9%	30%	20%
職場の人間関係	9%	43%	20%
地域コミュニティとの関係	27%	27%	30%

⑥本人もしくは家族が失業中の人の回答

	本人が 失業中	家族が 失業中
家計の状況（所得・消費）	56%	57%
就業状況（仕事の有無・安定）	81%	79%
健康状況	63%	57%
自由な時間	31%	29%
充実した余暇	25%	36%
仕事の充実度	6%	21%
精神的なゆとり	56%	57%
趣味、社会貢献などの生きがい	38%	50%
家族関係	31%	43%
友人関係	13%	21%
職場の人間関係	19%	7%
地域コミュニティとの関係	31%	21%

⑦震災の前後

	震災前	震災後
家計の状況（所得・消費）	51.3%	45.8%
就業状況（仕事の有無・安定）	71.7%	54.2%
健康状況	58.4%	58.3%
自由な時間	28.3%	29.2%
充実した余暇	20.4%	37.5%
仕事の充実度	24.8%	25.0%
精神的なゆとり	51.3%	50.0%
趣味、社会貢献などの生きがい	46.9%	29.2%
家族関係	46.0%	41.7%
友人関係	20.4%	16.7%
職場の人間関係	27.4%	8.3%
地域コミュニティとの関係	35.4%	33.3%

5. 重視すべき指標化の分野

問 3 幸福を指標化するときに重要であると思われることを次の中から5つまで選んでください。

含まれるべき指標

①全体

所得と富	24.5%
貧困の状況	26.6%
失業の状況	21.6%
教育や職業訓練	10.8%
仕事の満足度や経済的安定	43.2%
余暇	7.9%
起業のしやすさ	6.5%
居住環境	20.9%
子育てのしやすさ	15.8%
犯罪の被害の少なさ	29.5%
政治的活動への参加	2.2%
司法への信頼	7.9%
行政への信頼	20.1%
国際競争力	6.5%
経済の開放度	2.2%
余命	0.7%
健康余命（不健康な期間を除く余命）	9.4%
身体的健康	26.6%
心の健康	40.3%
自尊心（自分の人生への評価・自信など）	25.9%
医療サービスへのアクセス	8.6%
人と一緒に行う活動（文化、スポーツ活動など）	10.1%
人のために行う活動（ボランティアなど）	9.4%
サポートしてくれる人の存在	11.5%
他人への信頼感	24.5%
地域活動の活発さ	7.9%
家族との関係	23.7%
地球環境の持続可能性	20.9%
財政の持続可能性	19.4%

ランキング

1. 仕事の満足度や経済的安定	60
2. 心の健康	56
3. 犯罪の被害の少なさ	41
4. 貧困の状況	37
5. 身体的健康	37
6. 自尊心（自分の人生への評価・自信など）	36
7. 所得と富	34
8. 他人への信頼感	34
9. 家族との関係	33
10. 失業の状況	30
11. 居住環境	29
12. 地球環境の持続可能性	29
13. 行政への信頼	28
14. 財政の持続可能性	27
15. 子育てのしやすさ	22
16. サポートしてくれる人の存在	16
17. 教育や職業訓練	15
18. 人と一緒に行う活動（文化、スポーツ活動など）	14
19. 健康余命（不健康な期間を除く余命）	13
20. 人のために行う活動（ボランティアなど）	13
21. 医療サービスへのアクセス	12
22. 余暇	11
23. 司法への信頼	11
24. 地域活動の活発さ	11
25. 起業のしやすさ	9
26. 国際競争力	9
27. 政治的活動への参加	3
28. 経済の開放度	3
29. 余命	1

②性別

	男性	女性
所得と富	27%	21%
貧困の状況	30%	22%
失業の状況	17%	28%
教育や職業訓練	11%	10%
仕事の満足度や経済的安定	44%	41%
余暇	11%	3%
起業のしやすさ	7%	5%
居住環境	19%	24%
子育てのしやすさ	16%	16%
犯罪の被害の少なさ	36%	21%
政治的活動への参加	1%	3%
司法への信頼	10%	5%
行政への信頼	17%	24%
国際競争力	7%	5%
経済の開放度	2%	2%
余命	0%	2%
健康余命（不健康な期間を除く余命）	9%	10%
身体的健康	30%	22%
心の健康	42%	38%
自尊心（自分の人生への評価・自信など）	26%	26%
医療サービスへのアクセス	9%	9%
人と一緒に行う活動（文化、スポーツ活動など）	11%	9%
人のために行う活動（ボランティアなど）	10%	9%
サポートしてくれる人の存在	10%	14%
他人への信頼感	22%	28%
地域活動の活発さ	11%	3%
家族との関係	26%	21%
地球環境の持続可能性	17%	26%
財政の持続可能性	17%	22%

③年齢別

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
所得と富	35%	19%	28%	14%	33%	0%
貧困の状況	27%	31%	28%	29%	20%	0%
失業の状況	23%	27%	23%	14%	27%	0%
教育や職業訓練	12%	12%	13%	4%	20%	0%
仕事の満足度や経済的安定	31%	31%	53%	50%	47%	50%
余暇	4%	19%	8%	4%	7%	0%
起業のしやすさ	4%	4%	8%	7%	13%	0%
居住環境	4%	23%	28%	36%	0%	25%
子育てのしやすさ	4%	15%	20%	21%	20%	0%
犯罪の被害の少なさ	35%	27%	28%	32%	20%	50%
政治的活動への参加	4%	4%	0%	0%	7%	0%
司法への信頼	4%	12%	8%	11%	0%	25%
行政への信頼	15%	15%	28%	21%	20%	0%
国際競争力	0%	4%	10%	7%	13%	0%
経済の開放度	4%	0%	5%	0%	0%	0%
余命	4%	0%	0%	0%	0%	0%
健康余命（不健康な期間を除く余命）	0%	15%	10%	7%	20%	0%
身体的健康	23%	12%	28%	39%	20%	75%
心の健康	42%	46%	30%	36%	53%	75%
自尊心（自分の人生への評価・自信など）	12%	35%	30%	25%	33%	0%
医療サービスへのアクセス	8%	8%	5%	18%	0%	25%
人と一緒に行う活動（文化、スポーツ活動など）	12%	15%	8%	11%	7%	0%
人のために行う活動（ボランティアなど）	15%	8%	5%	7%	13%	25%
サポートしてくれる人の存在	12%	23%	13%	4%	7%	0%
他人への信頼感	31%	19%	25%	18%	33%	25%
地域活動の活発さ	8%	15%	13%	0%	0%	0%
家族との関係	27%	35%	18%	25%	7%	50%
地球環境の持続可能性	19%	15%	18%	25%	33%	25%
財政の持続可能性	8%	12%	25%	32%	13%	25%

④単身、家族

	単身である	同居の家族が いる
所得と富	23%	25%
貧困の状況	29%	26%
失業の状況	23%	21%
教育や職業訓練	10%	11%
仕事の満足度や経済的安定	42%	44%
余暇	13%	7%
起業のしやすさ	3%	7%
居住環境	26%	20%
子育てのしやすさ	10%	18%
犯罪の被害の少なさ	32%	28%
政治的活動への参加	0%	3%
司法への信頼	16%	6%
行政への信頼	16%	21%
国際競争力	10%	5%
経済の開放度	0%	3%
余命	0%	1%
健康余命（不健康な期間を除く余命）	6%	10%
身体的健康	23%	28%
心の健康	42%	40%
自尊心（自分の人生への評価・自信など）	26%	26%
医療サービスへのアクセス	3%	10%
人と一緒に行う活動（文化、スポーツ活動など）	16%	8%
人のために行う活動（ボランティアなど）	6%	10%
サポートしてくれる人の存在	19%	9%
他人への信頼感	26%	24%
地域活動の活発さ	13%	7%
家族との関係	23%	24%
地球環境の持続可能性	13%	23%
財政の持続可能性	23%	19%

⑤職種別

	会社員（公務員を除く）で 管理職以外	会社員（公務員を除く）で 管理職	会社の役員
所得と富	39%	25%	17%
貧困の状況	27%	13%	33%
失業の状況	18%	0%	17%
教育や職業訓練	12%	0%	17%
仕事の満足度や経済的安定	48%	75%	50%
余暇	18%	25%	0%
起業のしやすさ	12%	13%	0%
居住環境	27%	13%	33%
子育てのしやすさ	21%	38%	17%
犯罪の被害の少なさ	33%	25%	67%
政治的活動への参加	0%	0%	0%
司法への信頼	9%	0%	0%
行政への信頼	24%	13%	33%
国際競争力	9%	0%	17%
経済の開放度	3%	13%	0%
余命	0%	0%	0%
健康余命（不健康な期間を除く余命）	6%	13%	17%
身体的健康	21%	25%	50%
心の健康	30%	63%	67%
自尊心（自分の人生への評価・自信など）	27%	50%	17%
医療サービスへのアクセス	6%	13%	17%
人と一緒に行う活動（文化、スポーツ活動など）	6%	25%	0%
人のために行う活動（ボランティアなど）	3%	0%	0%
サポートしてくれる人の存在	15%	13%	0%
他人への信頼感	30%	13%	17%
地域活動の活発さ	3%	0%	0%
家族との関係	18%	13%	33%
地球環境の持続可能性	9%	0%	33%
財政の持続可能性	15%	50%	17%

	団体職員や 団体の役員	公務員	自営業（農林漁業、 商工サービス業、自由業などを 含む）
所得と富	0%	10%	8%
貧困の状況	27%	30%	33%
失業の状況	18%	20%	0%
教育や職業訓練	18%	0%	0%
仕事の満足度や経済的安定	36%	40%	58%
余暇	0%	0%	8%
起業のしやすさ	0%	20%	8%
居住環境	18%	20%	25%
子育てのしやすさ	18%	20%	25%
犯罪の被害の少なさ	18%	10%	33%
政治的活動への参加	0%	0%	8%
司法への信頼	0%	0%	8%
行政への信頼	9%	10%	0%
国際競争力	0%	10%	8%
経済の開放度	0%	0%	0%
余命	0%	0%	0%
健康余命（不健康な期間を除く余命）	9%	20%	17%
身体的健康	18%	30%	42%
心の健康	55%	40%	50%
自尊心（自分の人生への評価・自信など）	64%	20%	25%
医療サービスへのアクセス	9%	0%	0%
人と一緒に行う活動（文化、スポーツ活動など）	18%	10%	8%
人のために行う活動（ボランティアなど）	18%	20%	8%
サポートしてくれる人の存在	9%	0%	8%
他人への信頼感	36%	40%	17%
地域活動の活発さ	9%	20%	17%
家族との関係	36%	30%	17%
地球環境の持続可能性	27%	50%	33%
財政の持続可能性	0%	30%	17%

	派遣・パート・アルバイト	学生	無職（専業主婦・主夫を除く）
所得と富	27%	30%	30%
貧困の状況	36%	23%	30%
失業の状況	36%	27%	50%
教育や職業訓練	18%	13%	20%
仕事の満足度や経済的安定	55%	27%	20%
余暇	0%	3%	10%
起業のしやすさ	0%	3%	0%
居住環境	27%	0%	40%
子育てのしやすさ	9%	3%	10%
犯罪の被害の少なさ	9%	30%	40%
政治的活動への参加	0%	3%	0%
司法への信頼	18%	10%	10%
行政への信頼	45%	13%	20%
国際競争力	9%	0%	20%
経済の開放度	0%	3%	0%
余命	0%	3%	0%
健康余命（不健康な期間を除く余命）	9%	3%	0%
身体的健康	45%	17%	20%
心の健康	27%	43%	30%
自尊心（自分の人生への評価・自信など）	18%	27%	0%
医療サービスへのアクセス	27%	10%	10%
人と一緒に行う活動（文化、スポーツ活動など）	0%	17%	10%
人のために行う活動（ボランティアなど）	0%	17%	0%
サポートしてくれる人の存在	0%	17%	20%
他人への信頼感	9%	27%	10%
地域活動の活発さ	0%	10%	10%
家族との関係	18%	33%	10%
地球環境の持続可能性	18%	13%	40%
財政の持続可能性	36%	10%	30%

⑥本人もしくは家族が失業中の人の回答

	本人が失業中	家族が失業中
所得と富	19%	31%
貧困の状況	31%	13%
失業の状況	44%	31%
教育や職業訓練	6%	31%
仕事の満足度や経済的安定	25%	25%
余暇	6%	6%
起業のしやすさ	6%	6%
居住環境	31%	25%
子育てのしやすさ	6%	0%
犯罪の被害の少なさ	19%	25%
政治的活動への参加	6%	0%
司法への信頼	19%	13%
行政への信頼	25%	19%
国際競争力	13%	13%
経済の開放度	0%	0%
余命	0%	0%
健康余命（不健康な期間を除く余命）	6%	0%
身体的健康	25%	25%
心の健康	25%	44%
自尊心（自分の人生への評価・自信など）	6%	13%
医療サービスへのアクセス	6%	6%
人と一緒に行う活動（文化、スポーツ活動など）	6%	6%
人のために行う活動（ボランティアなど）	13%	6%
サポートしてくれる人の存在	13%	13%
他人への信頼感	25%	31%
地域活動の活発さ	13%	6%
家族との関係	13%	25%
地球環境の持続可能性	31%	19%
財政の持続可能性	31%	6%

⑦震災の前後

	震災前	震災後
所得と富	23.0%	29.2%
貧困の状況	27.4%	25.0%
失業の状況	23.0%	16.7%
教育や職業訓練	11.5%	8.3%
仕事の満足度や経済的安定	46.0%	29.2%
余暇	5.3%	20.8%
起業のしやすさ	7.1%	0.0%
居住環境	19.5%	29.2%
子育てのしやすさ	16.8%	12.5%
犯罪の被害の少なさ	31.0%	20.8%
政治的活動への参加	2.7%	0.0%
司法への信頼	8.0%	8.3%
行政への信頼	19.5%	25.0%
国際競争力	4.4%	8.3%
経済の開放度	1.8%	4.2%
余命	0.9%	0.0%
健康余命（不健康な期間を除く余命）	8.8%	8.3%
身体的健康	25.7%	33.3%
心の健康	44.2%	25.0%
自尊心（自分の人生への評価・自信など）	27.4%	20.8%
医療サービスへのアクセス	7.1%	16.7%
人と一緒に行う活動（文化、スポーツ活動など）	11.5%	4.2%
人のために行う活動（ボランティアなど）	10.6%	4.2%
サポートしてくれる人の存在	11.5%	12.5%
他人への信頼感	24.8%	25.0%
地域活動の活発さ	8.8%	4.2%
家族との関係	24.8%	20.8%
地球環境の持続可能性	20.4%	25.0%
財政の持続可能性	15.0%	37.5%

6. 指標の利用方法

①全体

国全体の水準を計測し、国際比較し、我が国の課題や特徴を捉える。	19.4%
地域別に水準を計測し、地域間における格差や地域の特徴を捉える。	12.2%
様々な社会階層や個人属性別に水準を計測し、社会階層、個人属性ごとの格差や特徴を捉える。	38.8%
過去と比較し、経済社会の進歩を捉える。	4.3%
現状を踏まえた上で、将来への展望を捉える。	29.5%

ランキング

1. 様々な社会階層や個人属性別に水準を計測し、社会階層、個人属性ごとの格差や特徴を捉える。	54
2. 現状を踏まえた上で、将来への展望を捉える。	41
3. 国全体の水準を計測し、国際比較し、我が国の課題や特徴を捉える。	27
4. 地域別に水準を計測し、地域間における格差や地域の特徴を捉える。	17
5. 過去と比較し、経済社会の進歩を捉える。	6

②性別

	男性	女性
国全体の水準を計測し、国際比較し、我が国の課題や特徴を捉える。	19%	21%
地域別に水準を計測し、地域間における格差や地域の特徴を捉える。	15%	9%
様々な社会階層や個人属性別に水準を計測し、社会階層、個人属性ごとの格差や特徴を捉える。	37%	41%
過去と比較し、経済社会の進歩を捉える。	6%	2%
現状を踏まえた上で、将来への展望を捉える。	30%	29%

③年齢別

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
国全体の水準を計測し、国際比較し、我が国の課題や特徴を捉える。	23%	23%	18%	18%	7%	50%
地域別に水準を計測し、地域間における格差や地域の特徴を捉える。	19%	4%	15%	4%	27%	0%
様々な社会階層や個人属性別に水準を計測し、社会階層、個人属性ごとの格差や特徴を捉える。	31%	38%	48%	36%	47%	0%
過去と比較し、経済社会の進歩を捉える。	4%	4%	8%	4%	0%	0%
現状を踏まえた上で、将来への展望を捉える。	19%	35%	25%	39%	27%	50%

④単身、家族

	単身である	同居の家族がいる
国全体の水準を計測し、国際比較し、我が国の課題や特徴を捉える。	13%	21%
地域別に水準を計測し、地域間における格差や地域の特徴を捉える。	10%	12%
様々な社会階層や個人属性別に水準を計測し、社会階層、個人属性ごとの格差や特徴を捉える。	48%	36%
過去と比較し、経済社会の進歩を捉える。	6%	4%
現状を踏まえた上で、将来への展望を捉える。	26%	31%

⑤職種別

	会社員（公務員を除く）で 管理職以外	会社員（公務員を除く）で 管理職	会社の役員
国全体の水準を計測し、国際比較し、我が国の課題や特徴を捉える。	12%	13%	67%
地域別に水準を計測し、地域間における格差や地域の特徴を捉える。	9%	13%	17%
様々な社会階層や個人属性別に水準を計測し、社会階層、個人属性ごとの格差や特徴を捉える。	45%	25%	17%
過去と比較し、経済社会の進歩を捉える。	3%	13%	33%
現状を踏まえた上で、将来への展望を捉える。	30%	38%	33%

	団体職員や 団体の役員	公務員	自営業（農林 漁業、商工サ ービス業、自 由業などを 含む）
国全体の水準を計測し、国際比較し、我が国の課題や特徴を捉える。	9%	20%	8%
地域別に水準を計測し、地域間における格差や地域の特徴を捉える。	9%	10%	0%
様々な社会階層や個人属性別に水準を計測し、社会階層、個人属性ごとの格差や特徴を捉える。	45%	30%	58%
過去と比較し、経済社会の進歩を捉える。	9%	0%	0%
現状を踏まえた上で、将来への展望を捉える。	36%	40%	33%

	派遣・パート・アルバイト	学生	無職（専業主婦・主夫を除く）
国全体の水準を計測し、国際比較し、我が国の課題や特徴を捉える。	18%	23%	30%
地域別に水準を計測し、地域間における格差や地域の特徴を捉える。	9%	20%	20%
様々な社会階層や個人属性別に水準を計測し、社会階層、個人属性ごとの格差や特徴を捉える。	55%	33%	30%
過去と比較し、経済社会の進歩を捉える。	0%	3%	0%
現状を踏まえた上で、将来への展望を捉える。	27%	20%	20%

⑥本人もしくは家族が失業中の人の回答

	本人が失業中	家族が失業中
国全体の水準を計測し、国際比較し、我が国の課題や特徴を捉える。	13%	13%
地域別に水準を計測し、地域間における格差や地域の特徴を捉える。	13%	13%
様々な社会階層や個人属性別に水準を計測し、社会階層、個人属性ごとの格差や特徴を捉える。	38%	50%
過去と比較し、経済社会の進歩を捉える。	0%	0%
現状を踏まえた上で、将来への展望を捉える。	31%	19%

⑦震災の前後

	震災前	震災後
国全体の水準を計測し、国際比較し、我が国の課題や特徴を捉える。	16.8%	33.3%
地域別に水準を計測し、地域間における格差や地域の特徴を捉える。	10.6%	16.7%
様々な社会階層や個人属性別に水準を計測し、社会階層、個人属性ごとの格差や特徴を捉える。	41.6%	29.2%
過去と比較し、経済社会の進歩を捉える。	3.5%	8.3%
現状を踏まえた上で、将来への展望を捉える。	30.1%	25.0%